

2026（令和8）年度 智学館中等教育学校 学校経営計画

- 1 【建学の精神－ミッション－】 実学を重んじ真摯な態度を身につけた人間を育てる
- 2 【ビジョン】：学校法人常磐大学は一人ひとりの幸せを大切に、地域・社会の未来に貢献します
 - (1) [教育・研究・学修者支援]
 - 目まぐるしく変化する時代の中で、自己肯定感を高めるとともに、社会に貢献できる人材の育成を目指し、教育改革（改善）を推進します
 - 全教員の研究活動を推進し、未来の価値の創造へチャレンジし続けます
 - 一人ひとりの個性を伸ばすため、学修者に寄り添った学習・生活支援の充実を図ります
 - (2) [地域連携・交際交流・進路支援]
 - 教職員・学生の研究や生徒による探究活動を通じて、地域社会に貢献します
 - 国際教育を通じて、多様な文化や価値観を理解し、グローバルに活躍できる人材を育成します。
 - より良い社会や組織を創造するため、リーダーシップを発揮できる人材を輩出します
 - (3) [財務・施設設備・人材・管理運営・広報]
 - 安定した財務基盤を確立し、持続可能な組織体制の構築を目指します
 - 多様な園児・生徒・学生・教職員が活躍できる体制づくりを推進します
 - 一人ひとりの輝く魅力を積極的に発信し続けます
- 3 教育理念

人間の尊厳を大切にし 世界的な視野で考え行動できる人材を育てる
- 4 目指す学校
 - (1) 時代の流れや変化を認識し、自分を知り、他者を知り、地域社会や世界に目を向け、豊かな自分の未来を思い描き、それに向かって努力できる生徒を育てる
 - (2) 考える習慣をしっかりと身につけ、自分自身で答えや方策を導き出し、自らの責任のもと行動できる生徒を育てる
 - (3) 「素直な心」「人を思いやる心」「感謝の心」「自分に負けない強い心」を持った生徒を育てる。
- 5 学校の現状 (2026年5月1日現在)

学校番号	中等	学校名	智学館中等教育学校				課程	全日制	学校長	吉武 政治		
教 頭		大津 浩美				事 務 長		吉田 成利				
教職員数	教諭 19	養護教諭 1	常勤講師 0	非常勤講師 0	実習教諭 実習講師 0 実習助手	事務職員 7	技術職員 0	計 27-				
生徒数	普通科	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	合 計		合計クラス数		
		男－ 女－	男－ 女－	男－ 女－	男－ 女－	男 8 女 9	男 7 女 3	男 15 女 12	2			
		－	－	－	－	17	10	27				

6 中期的目標

2027年度末まで本校に在籍する生徒に寄り添い責任をもって支援する

- | | |
|---------------|-----------------------------------|
| (1) 教育研究 | ①少人数教育の充実 ②生徒の自己実現への支援 ③教員の授業力の向上 |
| (2) 生徒支援 | ①学校行事・課外活動の継続に向けた見直しと工夫 ②卒業生への支援 |
| (3) 地域貢献・国際教育 | ①地域社会への貢献 ②国際教育の充実 |
| (4) 広報 | ①広報活動の継続 |

7 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
(1) 教育研究	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の学力推移の分析を踏まえ、個別最適な学習指導による学力向上と希望進路を実現する ・オンライン授業を活用し、生徒一人ひとりの学びの保証を継続する ・新学習指導要領における、入試対策を研究し確立する ・探究活動・ICT教育の充実を図り、論理的思考力や国際的指標に基づいた読解力を育成する ・教職員一人ひとりが自分の仕事におけるスキルを高め、多くのことに挑戦する ・生徒のやる気や潜在能力を引き出させる、工夫や努力に尽力する ・教職員全員で協力し助け合い、分担して業務にあたる ・教員の校外研修への参加を促進する
(2) 生徒支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒たちが充実した学校生活を送れるよう、各種行事等の工夫、検討、見直しをする ・生徒一人ひとりがやる気と自信を身につけ、成長を実感できるよう支援する ・各種ボランティア活動に積極的に参加するよう支援する ・挨拶がしっかりできるよう全教職員で取り組む ・公共の場でのマナーを守ることの大切さを生徒に理解させる
(3) 地域貢献・国際教育	<ul style="list-style-type: none"> ・天体観測会の実施 ・ユネスコ協会との連携 ・海外留学生の受入
(4) 広報	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の活動をSNSなどで幅広く発信する
(5) 閉校に向けての整理及び準備	<ul style="list-style-type: none"> ・開校以来の資料等をできるだけデジタルデータ化し、整理、保存に取り組む ・同窓会との連携を構築し、2年後の準備を進める